


令和版 近江百人一首

〈読み札〉 第51首～第60首

だれとでも
つながるネットの
海よりも
琵琶湖でひとり
泳いでいたい

まなみ

写真 / 辻田新也



竹生島
弁才天を
奉納す
浅井の栄華
永遠に願いて

佐藤智美

写真 / 辻田新也



竹生島
渡る船路の
空広し
巡礼の道
今も変わらず

川井康陽

写真 / 辻田新也



ちはやふる
競技かるたの
甲子園
集いし青春
近江神宮

片岡倫太郎

写真 / (公社) ひわこビジターズビューロー



ちはやふる
聖地巡礼
百人の
歌人に触れる
近江神宮

ながぶ

写真 / (公社) ひわこビジターズビューロー



茶もみする
姑の指も
染まりけり
若葉夏色
八十八夜

佐藤明子

写真 / (公社) ひわこビジターズビューロー



都久夫須麻
神社を目指し
かわらけに
願い一言
くぐれ鳥居を

田中恭司

写真 / 辻田新也



つゆあけの
風と遊ぶや
外輪船
水面の色も
あざやかに

師岡秀雄

写真 / 辻田新也



連れ合いと
歌碑眺めては
歩を緩め
長い石段
立木観音

西秋陽子


写真 / (公社) ひわこビジターズビューロー



手鏡の
余呉湖携え
賤ヶ岳
夕映えの湖に
竹生島浮く

園田敦子

写真 / 辻田新也



----- で切り取ってご利用ください。